2021年９月５日・若宮町内会理事会議事録

９月７日 確定版

日時：2021年9月5日（土曜）9:00～10:00　場所：Seed Agency3F会議室
出席：藤島、加藤、二階堂、川合、大前、畠山、大久保、見田、鈴木（記）

議事概要

１．審議報告事項

(1) 全般

- 百寿と傘寿お祝いは現状傘寿の10名から連絡を戴いている。
- 6月にお試し利用を開始したe回覧板について2カ月間の無償期間が過ぎるので、来年3月までの有償利用申し込みを行った。来年度については、今年度の利用状況を踏まえたうえで来年4月の総会に諮る。

(2) 総務・会計

- 8月出金：経常費用のみ。9月出金予定：傘寿お祝い、e回覧板の年度内利用料金。
- 2021 年度上期決算の中間監査：9 月末〆の収支決算書、出納帳、帳票簿、銀行通帳などを、会計監事２人が持ちまわりで監査。タイミングは10月初旬。

(3) 子ども会

- 敬老の日に向けたシニア会員宛てメッセージカード作成等：本年度については例年どおり子ども会からカードとお花をシニア会員宅にお届け。来年度以降については、ポストインできる品物への変更を子ども会役員会で検討中。

(4) 青少年指導員

- 学校訪問　9月訪問予定で対象学校の校長先生とスケジュール調整中。

(5) 民生委員

- 高齢者見守り台帳登録者へ、熱中症の注意喚起。

(6) シニア会

- 9/20 百寿と傘寿の会員に梅ワインとお祝い金をお届けする。

(7) 防犯

- 由比ガ浜四丁目で自転車盗難事案があり、近隣設置の町内会防犯カメラ画像データを警察に提出した。

(8) 町美化

- 高砂稲荷境内樹木の枝下しは、9/6(月)に実施。
- 9/25(土)および26(日)8時～11時　若宮大路歩道植栽帯の除草と剪定

(9) 防災

6～8月の定例理事会および6/12臨時理事会などで議論してきた大規模災害に備える防災備蓄については、今後以下の点について検討を行ったうえで、現在の町内会備蓄（100名x1日分のα米および飲料水）を当面数年間でどの程度まで積み増すかの試案を策定して、来年の総会に向けて

会員の意見を聞いていくこととした。

① 年あたりの支出金額

- 過去 30 年間の防災備品および備蓄品支出金額の平均は年あたり 10 万円。
- 現在の予算構成を維持する場合の限界は年あたり 20 乃至 30 万円。

② どのような災害に備えるか

- 14m 規模の津波に備える場合は、町内会域外で備蓄場所を準備する必要がある。
- 一方で当面数年間は域内備蓄で対応できる関東大震災クラス規模の災害に備えておき、それを超える規模の災害に対する備えは次のステップで行うと言う考えもある。

議事終了後、有志で高砂稲荷境内と周辺道路の清掃をおこなった。

２．次回理事会：10/3(日) 9:00 から、消防署が使用できれば 3F 集会室で、できない時は Seed Agency3F 会議室で開催。

以上